

漢字（かわる）

たしかめ いっしょに やってみよう（3もん）

きょうの
めあて

かわることに使う漢字「改・変・欠・失」を読んで書こう

きょうの漢字

改
音 カイ
訓 あらた(める)
かいさつ あらた
改札・改める

変
音 ヘン
訓 か(わる)・
か(える)
へんか か
変化・変わる

欠
音 ケツ
訓 か(ける)
けっせき か
欠席・欠ける

失
音 シツ
訓 うしな(う)
しっばい うしな
失敗・失う
「矢」とにている

いっしょにやってみよう

れい ようすがちがってくる「かわる」は？

① 「変」の
送りがなは「わる」。

② 「かえる」なら
「変える」。

③ 答え 変わる

やってみよう

♡ できたところまでで OK

① 線の漢字の読みがなを書こう。

(1) 信号が青に変わる。

(2) お皿のふちが欠ける。

(3) 自信を失う。

(4) 駅の改札口。

② □に漢字を書こう。

(1) ^{かい} _{さつ} 札を通る。

(2) 天気が ^か わる。

(3) かぜで ^{けつ} _{せき} 席する。

(4) ^{しつ} _{ばい} 敗してもいい。

③ 正しい送りがなに○をつけよう。

(1) 決まりを（改める・改ためる）。

(2) お金を（失う・失なう）。

答え 1. (1) か (2) か (3) うしな (4) かい 2. (1) 改 (2) 変 (3) 欠 (4) 失 3. (1) 改める (2) 失う

気持ちが変わったきっかけ

たしかめ いっしょに やってみよう (3もん)

きょうの
めあて

人物の気持ちが変わった「きっかけ」を見つけよう

読む文章

- ① マオは、絵のコンクールに出す絵が、なかなか かけずにいた。
「何をかけばいいんだろう。」
- ② ある日、マオは近所の川口さんの畑の前を通った。ひまわりが、太陽に向かって
ずらりとならんでさいていた。
- ③ 「これだ。」マオは、家に帰ると、すぐに絵の具を出した。筆が どんどん進んだ。

いっしょにやってみよう

れい はじめのマオの気持ちは？

① ①の段落を見る。

② 絵が かけずにいる。

答え 何を
かけばいいか、
まよっている

やってみよう

♡ できたところまでで OK

① 気持ちが変わった きっかけは？

☐ 畑のひまわりを見たこと

☐ 絵の具を買ったこと

② ③で、マオの気持ちは？

☐ かきたいものが決まって、やる気が出た

☐ まだ まよっている

③ 気持ちの変化を、「はじめは～が、～を見て、～」の形で書こう。

答え

1. 畑のひまわりを見たこと 2. かきたいものが決まって、やる気が出た

3. 例：はじめはまよっていたが、ひまわりを見て、かきたいものが決まった。

体が出てくる慣用句

たしかめ --- いっしょに --- やってみよう (3もん)

きょうの
めあて

体の一部が出てくる慣用句を、場面に合わせて使おう

まず、たしかめよう

- 手を焼く...あつかいにこまる
- 目を丸くする...おどろく
- 首をかしげる...ふしぎに思う
- 歯が立たない...むずかしくて、かなわない

いっしょにやってみよう

れい ありえない答えにおどろいた。どの慣用句？

- ① おどろいたときの体の様子。 ▶ ② 目が大きく丸くなる。 ▶ ③ 答え 目を丸くする

やってみよう

♥ できたところまでで OK

1 () に合う体の言葉を書こう。

- (1) むずかしい問題に () が立たない。
- (2) 言うことを聞かない犬に () を焼く。
- (3) ふしぎな話に () をかしげる。

2 「目を丸くする」が合うのは？

- ☐ 手品で、ハトが出てきた。
- ☐ ねむくて、目をこすった。

3 「首をかしげる」を使って、短い文を書こう。

答え 1. (1) 歯 (2) 手 (3) 首 2. 手品で、ハトが出てきた。 3. 例：答えが合わなくて、首をかしげた。

だんらく

だんらく

段落と段落をつなごう



たしかめ



いっしょに



やってみよう (3もん)

きょうの
めあて

つなぐ言葉を使って、^{だんらく}段落と^{だんらく}段落の
つながりが分かるように書こう

Q まず、たしかめよう

- ^{だんらく}段落の初めに^おつなぐ言葉を置くと、前の^{だんらく}段落との^{かんけい}関係が分かりやすい。
- まず・次に・最後に...^{じゅんじょ}順序 また・さらに...^つ付け加え ^{くわ}しかし...反対
このように...まとめ

💬 いっしょにやってみよう

れい

まとめの^{だんらく}段落の初めに使う言葉は？

① 前の^{だんらく}段落をまとめる。② 「このように」
が合う。

③ このように

✎ やってみよう

♡ できたところまでで OK

① () に合う言葉を選ぼう。

ア このように イ また

(1) ①春には、さくらがさく。② ()、秋には、どんぐりが落ちる。 (2) ④ ()、公園では一年中、自然^{しぜん}を楽しめる。 ② ^{じゅんじょ}順序を表すつなぐ言葉を二つ^{えら}選ぼう。☐ まず☐ しかし☐ 次に☐ つまり③ 「しかし」で始まる^{だんらく}段落を書くとき、前の^{だんらく}段落とはどんな^{かんけい}関係になる？☐ 前と反対のことを書く☐ 前と同じことをくり返す

答え

1. (1) イ (2) ア 2. まず・次に 3. 前と反対のことを書く

漢字（県の名前③）

たしかめ いっしょに やってみよう（3もん）

きょうの
めあて

県の名前に使う漢字「^き岐・^ふ阜・^{しず}静・^{おか}岡」を読んで書こう

きょうの漢字

音 キ

岐

ぎふけん
岐阜県

音 フ

阜

ぎふけん
岐阜県

音 セイ

訓 しず・しず(か)

しずおかけん しず よる

静岡県・静かな夜

「青」と「争」で
できた形

静

訓 おか

岡

おかやまけん ふくおかけん
岡山県・福岡県

いっしょにやってみよう

れい 「しずか」を漢字で書くと？

① 左は「青」、右は
「争」の形。

② 送りがなは「か」。

③ 答え 静か

やってみよう

できたところまでで OK

① 線の漢字の読みがなを書こう。

(1) 岐阜県には、高い山が多い。

(2) 岐阜県の地図を見る。

(3) 夜の公園は静かだ。

(4) 岡山県のももを食べる。

② □に漢字を書こう。

(1) ^ぎ ^ふ 県の山。

(2) ^{しず} かに本を読む。

(3) ^{しず} ^{おか} 県の茶畑。

(4) 福 ^{おか} 県の地図。

③ 「岡」の字を使う県を二つ^{えら}選ぼう。

☐ 静岡県

☐ 福岡県

☐ 岐阜県

答え 1. (1) ぎ (2) ふ (3) しず (4) おか 2. (1) 岐阜 (2) 静 (3) 静岡 (4) 岡 3. 静岡県・福岡県